

## 令和8年度 第1回 日進市地球温暖化対策地域協議会 議事録

- 日 時 令和8年9月16日（水）  
午前9時30分から10時40分まで
- 会 場 市役所本庁舎 4階第3会議室
- 出席委員 石橋健一（会長）、大熊留美子（副会長）、佐藤剛彦（委員）、加藤隆司（委員）、  
加藤紀幸（委員）、今村慎吾（委員）、太田直美（委員）、小林成昌（委員）、  
刑部雄幸（委員）、川島宏道（委員）、鈴木拓摩（委員）
- 欠席委員 塚本浩文（委員）
- 事務局 加藤慎司（市民生活部長）、中村一弘（市民生活部環境課長）、荒川達郎（環境  
課課長補佐）、水野洋佑（環境課主任主査）
- 傍聴者 なし
- 内 容

### 開会

- ☐出席委員の確認12名中11名の出席。日進市附属機関の設置に関する条例施行規則第4  
条第2項の成立要件を満たしていることを確認
- ☐副会長の選出、交代委員の紹介

### 議題

- （1）令和8年度事業計画進捗状況について
- （2）各委員の取組について

会 長：それでは、議題（1）「令和8年度事業計画進捗状況について」事務局から説明をお願いします。

（事務局より説明）

会 長：ただいまの事務局からの説明に対し、質問はありますか。

（質問なし）

会 長：それでは、次の議題に入りたいと思います。「議題（2）各委員の取組について」事務局より説明をお願いします。

（事務局より説明）

会 長：それでは、各委員の取組の特に力を入れたものについて、順番にお話いただきたい  
と思います。まず私からですが、この夏冷房の設定温度を高めにするように心掛け

ました。暑い日が続いたので中々辛い日々でありました。

委員：当たり前のことをしっかりやろう、ということで取り組みを進めました。LED への更新や営業車両の更新など、一度にすべてという訳にはいかないが更新の際には環境性能の高いものへと更新している。

当社でも緑のカーテン用種の配布を行った。200 程度準備したものが全て配布できた。

委員：設備更新の際に環境性能の高いものを導入しています。他には低公害車の導入や、それに伴う水素ステーションの増設をしました。また、ごみ発電などの再生エネルギーを自治体に供給しています。

委員：設備更新が一旦終了しました。今後も更新の際には環境性能の高いものを選定していきたいと思います。現在はごみの分別、WEB 会議の導入、ペーパーレスの推進などに取り組んでいます。

委員：設備更新を進めています。バイオ燃料で走行する車両も 2 台導入し運行中です。車両の窓に断熱フィルムを貼り、社内温度上昇を軽減する実証実験をしており、中々いい数字がでるので今後も続けていきたいと思います。

委員：順次空調等の設備更新を進めています。今年度は新たにソーラーカーポートの整備も進めています。ここで生み出した電気を従業員の EV 自動車の充電などで使用できるようにし、車両の更新を促す狙いもあります。

また、設備更新の際も新規製造品を選ばずリビルト品を選ぶようにし、製造時のエネルギー消費を抑える選択をしています。ごみの排出に際しても、可能な限り分解し再利用・再資源化できるものはそのルートに乗せるよう心がけています。

委員：設備更新の際には環境性能の高いものを選択するようにしています。また、工場建屋に太陽光パネルを設置し、再生可能エネルギーの導入を進めています。

委員：設備更新については今期の更新完了を目指して ED 化を進めています。工場の建屋が古いので更新または断熱化を進めています。製造ラインで地道な削減を進めているのですが中々進んでいないので、全社で横断的な取り組みができるよう勧めています。廃棄物の再利用ということで、上澄みのみを取り出して廃液の再利用を進めています。

委員：家のリフォームに伴いエアコン 2 台を更新しました。その際は環境性能を重視して商品選択しました。緑のカーテンを数年にわたり実施しているが、今年は生育が悪いです。次世代自動車を 2 台所持し、エコドライブを心掛けています。食品ロス対策として、消費期限の近いものをなるべく購入するようにしています。エアコン設定温度を高め、夜間は使わないように心掛けています。自治会で役員をしていますが、防災訓練の後などに各家庭の備蓄品をチェックしてもらい余剰品を持ち寄りフードドライブを実施したいと思っています。昨今の災害を見ていると災害と環境の関連をテーマにして市民に働きかけるのは必要ではないかと思っています。

委員：こまめな節電や節水を心掛けています。最近の災害を見て、蓄電池の導入を検討しています。食品ロスの減少、マイボトルの持参、プラスチック減量に取り組んでいきたいです。地産地消と共に旬産地消も大事ではないでしょうか。

委員：設備更新を進めています。特にドライアイスを大量に使用するため、蓄冷材への転

換に力を入れています。老朽化の進んだ店舗があるため統廃合及び移転新築を進めています。太陽光パネル設置を可能な範囲で進めています。今後は配送トラックのEV化を進めていきたい。組合員にエシカルチャレンジを普及啓発しているが、店舗ではまだ広がっていない。ペロブスカイトの導入も進めていく予定です。店舗位置の関係から中々パークアンドライドが進まない。日進市の生産者に組合員向けの地産地消に関する講習会を開催しています。

会 長：各委員からの取組報告について、質問はありますか。

私から一つ伺いたいのは、車両の窓へ断熱フィルムを貼る取り組みは非常に興味があります。どのような効果があったかもう少し詳しくお願いできますか。

委 員：あくまで親会社の鉄道事業で使用していたフィルムをバスに転用し実証している、という段階なので具体的な数値などが出ているわけではありません。ただ自分の感覚ですが、貼った車両と貼っていない車両では明らかに車内の温度上昇について差があります。刺すような暑さを感じることはありませんでした。

会 長：他に何かありますか。

委 員：災害時の蓄電池設備についてよかった点があれば教えていただきたい、また日進市の補助金で蓄電池設備がどれくらい設置されているのか教えてください。

事務局：補助金での設置数という点についてお答えします。平成27年の補助事業開始から積み上げた補助件数になりますが、令和7年度末時点で559件となっています。

会 長：蓄電池は地震の際はいいかもかもしれませんが、水害の際はどうなのか気になる点ではありますね。少しお聞きしたいのですが、ごみの排出に際し可能な限り分解し再利用・再資源ルートに乗せるというお話がありましたが、そういったルートを自社でお持ちなのでしょうか。

委 員：当社は製品を自社で製造しているので、外のルートではなく自社の社員によって分解する作業も行っています。そこで出た基盤や部品など価値の高い部品は関係のある商社やメーカーなどと情報を共有しあって融通しあうネットワークが出来ています。

会 長：みなさまのご協力により、滞りなく議事を進めることができました。ありがとうございました。それでは、令和8年度第1回日進市地球温暖化対策地域協議会を閉会いたします。

(午前10時40分)